

司研企二第676号

平成29年6月21日

平成28年度（第70期）

司法修習生各位

実務修習地 東京，立川，横浜，
さいたま，千葉，大阪，京都，
神戸，奈良，大津及び和歌山を除く。

司法研修所事務局長 染谷 武宣

集合修習の開始等について（通知）

当研修所における集合修習が，下記1及び2のとおり実施されます。

なお，実務修習結果簿の提出及び即日起案時に使用する六法については，下記3及び4のとおりですので，注意してください。

おって，「入寮申込みについて（お知らせ）」を添付しますので，手続が必要な者は，手続に遺漏のないようにしてください。

記

1 集合修習日程

集合修習は，10月3日（火）から11月15日（水）までカリキュラムが行われる。カリキュラムの詳細については，別紙第1「B班 集合修習日程予定表」のとおりである。

なお，考試は，11月17日（金）から同月24日（金）まで実施される予定である。考試終了日の翌日から12月13日（水）の修習終了日までの期間は，自由研究日である。

2 集合修習開始日

10月3日（火）

集合修習開始日には，講義開始前にオリエンテーション（司法研修所長講話

等)を行うので、西館1階ロビーで出席簿への押印を行った上で、各クラスの教室に入室し、午前8時50分までに着席する(時間厳守)。

なお、集合修習開始日1限目「民裁講義」の開始時刻は、4日(水)以降と同様午前9時50分である。

おって、集合修習開始日に持参する教材等は、別紙第2のとおりである。

3 実務修習結果簿の提出について

実務修習結果簿は、選択型実務修習修習計画書の写しを最終ページに直接とじ込んだ上で(裏表紙の内側に糊付けしない。)、10月3日(火)に各組のクラス連絡委員が回収(回収方法については、別途指示する。)し、企画第二課調査係に提出する。

なお、実務修習地の指導担当官検印欄に検印漏れがないように注意する。

4 即日起案時に使用する六法について

導入修習時の即日起案は、判例付き六法の使用を認めたが、集合修習時の即日起案は、特段の指示がない限り、判例付き六法の使用を禁じるので注意する。

添付書類

入寮申込みについて(お知らせ)

(別紙第1)

平成28年度(第70期)司法修習生

B班 集合修習日程予定表

(注) 本表は予定であって、確定日程ではない。
確定日程は、毎週最終発行日に配布する。

月/日	曜	1限目 (9:50~11:40)	2限目 (12:40~14:30)	3限目 (14:45~16:35)	月/日	曜	1限目 (9:50~11:40)	2限目 (12:40~14:30)	3限目 (14:45~16:35)										
16	月	民弁講義(和解条項)	民弁演習(法律相談)		13	月	刑弁起案2講評		刑裁起案2講評										
17	火	民裁起案1講評			14	火	刑裁起案2講評	検察起案2講評											
18	水	刑裁問題研究	刑弁起案1講評		15	水	民共演習4 (判決・講評)	民弁起案2講評											
19	木	民共演習1(口頭弁論期日)		刑共演習(証拠開示等)	16	木	自由研究日												
20	金	刑共演習(争点整理等)			17	金	考試												
23	月	刑共演習(尋問)			20	月	考試												
24	火	民裁起案2(即日)			21	火	考試												
25	水	刑弁起案2(即日)			22	水	考試												
26	木	刑裁起案1講評		検察起案1講評	23	木	勤労感謝の日												
27	金	検察起案1講評	民共演習2(弁論準備手続期日)		24	金	考試												
30	月	刑裁起案2(即日)			<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;">凡例</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">民裁・・・民事裁判</td> <td style="width: 50%;">民共・・・民事共通</td> </tr> <tr> <td>刑裁・・・刑事裁判</td> <td>刑共・・・刑事共通</td> </tr> <tr> <td>民弁・・・民事弁護</td> <td>全共・・・全科共通</td> </tr> <tr> <td>刑弁・・・刑事弁護</td> <td>弁共・・・弁護共通</td> </tr> <tr> <td></td> <td>(即日)・・・即日起來</td> </tr> </table> </div>					民裁・・・民事裁判	民共・・・民事共通	刑裁・・・刑事裁判	刑共・・・刑事共通	民弁・・・民事弁護	全共・・・全科共通	刑弁・・・刑事弁護	弁共・・・弁護共通		(即日)・・・即日起來
民裁・・・民事裁判	民共・・・民事共通																		
刑裁・・・刑事裁判	刑共・・・刑事共通																		
民弁・・・民事弁護	全共・・・全科共通																		
刑弁・・・刑事弁護	弁共・・・弁護共通																		
	(即日)・・・即日起來																		
10/3	火	民裁講義		検察問題研究 (被害者保護)						31	火	民共問題研究(和解)	民弁起案1講評						
4	水	民裁起案1(即日)								11/1	水	検察起案2(即日)							
5	木	民弁問題研究1								2	木	民弁起案2(即日)							
6	金	刑弁起案1(即日)								3	金	文化の日							
9	月	体育の日			6	月	民共演習3準備	民裁演習(争点整理)											
10	火	刑裁起案1(即日)			7	火	民裁演習(争点整理)		刑共問題研究 (情状・量刑)										
11	水	検察起案1(即日)			8	水	全共特別講義	刑弁問題研究	弁共演習(弁護士倫理)										
12	木	民共演習1準備		民弁問題研究2	9	木	民裁起案2講評												
13	金	民弁起案1(即日)			10	金	民共演習3(交互尋問)												

(別紙第2)

持参教材等

1 民裁講義

- (1) 新問題研究要件事実
- (2) 事実摘示記載例集（「10訂民事判決起案の手引」別冊）
- (3) 事例で考える民事事実認定
- (4) 民事裁判起案の留意点（平成28年12月版）（導入修習で配布したものの）
- (5) 六法全書（判例注釈付きを除く。）

2 検察問題研究（被害者保護）

- (1) 平成27年版 検察講義案
- (2) 六法全書（判例注釈付き可）